



つびまる

# シジュウカラ 第107号



オスの幼鳥でした



翼が長〜〜い！！  
広げると2メートルもありました！

## もくじ

- 1 ページ ・ 初收容のコアホウドリ
- 2 ページ ・ コアホウドリは何を食べていた？  
・ 今年度着任した職員からのごあいさつ
- 3 ページ ・ イベント案内（7～10月）  
・ イベント報告（1～3月）
- 4 ページ ・ 傷病鳥獣の收容状況（12月～3月）  
・ 愛鳥センター利用案内

ホームページもチェックしてね



愛鳥センターHP  
QRコード



## 表紙の写真

令和6年1月16日に新潟市北区太郎代の工場の敷地内でコアホウドリが保護され、同日に收容されました。骨折や外傷はなかったものの、立てない状態で、翌1月17日に死亡しました。

解剖の結果、首に大きく内出血が見られ、頭骨の中にも出血がありました。おそらく、何かに強く衝突して障害が出たのではないかと思います。筋肉はよくついていて、脂肪もたっぷりたくわえ、栄養状態が良かっただけに、非常に残念です。

コアホウドリは日本海側での記録はとても少なく、今回の收容は大変貴重な事例となりました。標本作製し、1階ロビーに展示しています。



## コアホウドリは何を食べていた？



腺胃の中には、大きな魚の骨が1匹分入っていました。調べてみると、メバルの仲間であることがわかりました。推定全長31~32cm程の大きな魚を丸呑みにしたようです。



筋胃の内容物です。イカのカラストンビ（顎板）が複数入っていました。コアホウドリはイカを好んで食べるそうです。

プラスチック片やゴム片はほかの海鳥の胃からも出てきたことがあり、海洋プラスチック問題を実感します。

※鳥の胃は2つあり、腺胃の後に筋胃があります。



## 今年度着任した職員からのごあいさつ

### 土田 誠



この4月に愛鳥センターに赴任した土田誠と申します。

これまでは、環境保護や自然保護行政とはあまり関係のない職場を異動してきましたので、愛鳥センターの業務については、全く初めての分野であり、聞きなれない言葉（見送り種、誤認保護など）が飛び交っていますが、これから勉強しなければと思っております。

鳥についても、これまでほとんど縁がなかったのですが、かなり前のこととなりますが、実家の車庫にツバメが巣を何年か続けて作っていたのですが、巣を作ることをしなくなった年があり、その前後に身内に不幸があったのを記憶しております。周りの人はツバメが巣を作らなくなったのに関係していると言っていたようですが、あとで調べてみたら関係なかったみたいで、懐かしい思い出です。

野鳥愛護活動に関わる関係者のみなさまや、職員の協力を得ながら普及啓発や鳥獣保護など愛鳥センターの運営を行ってまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。



### 佐久間 幸江



好きな鳥 **タシギ**

はじめまして。4月に愛鳥センターに入りました佐久間です。

これまでは、販売やサービス業を中心に様々な仕事に従事してきました。

「鳥」が好きになったのはペットショップで小鳥の管理販売を担当したのがきっかけです。「野鳥」は公園でレンジャーの仕事をしていた際、動植物の知識をつけていく過程で好きになっていきました。今では、時間を見つけては（家事をさぼりながら）バードウォッチングをするくらい好きになりました。

知識はまだまだ乏しいので、少しずつ知識を深めていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



## 7月～10月イベント案内

※7月1日から申込み受けを開始します。

### 探鳥会・観察会

#### ○昆虫観察会

日時：7月28日（土）9：00～11：00

場所：愛鳥センター 定員：20名



#### ○シギ・チドリ観察会

日時：9月1日（日）7：00～9：00

場所：網代浜（聖籠町） 定員：20名



シロチドリ

#### ○愛鳥センターバードウォッチング②

日時：9月28日（土）9：00～10：30

場所：愛鳥センター 定員：20名



モズ

#### ○清瀧探鳥会

日時：10月20日（日）9：00～11：00

場所：清瀧公園（新発田市） 定員：20名

### 講座 めざせ調査員！鳥の鳴き声勉強会（秋）

日時：10月26日（土）9：00～11：00

場所：愛鳥センター 定員 10名

対象：小学校高学年以上で、野鳥の野外調査に興味がある方。中級者向け。

### 夏休み工作

#### ○工作教室

鳥の消しゴムはんこを作ります。

日時：8月3日（土）13：30～15：00

場所：愛鳥センター 定員：20名

対象：小学校高学年以上

持ち物：道具は用意がありますが、カッター、デザインカッター、彫刻刀があればお持ちください。



#### ○巣箱作り教室

スズメやシジュウカラ用の巣箱を作ります。

日時：第1回8月17日（土）13：30～16：00

第2回8月18日（日）13：30～16：00

場所：愛鳥センター 定員：各回 8組

対象：小学生以上（小学生は保護者同伴）

持ち物：道具は用意がありますが、使い慣れたかなづち、のこぎりなどがあればお持ちください。



住所・氏名・電話番号・年齢を明記して、電話、はがき、FAX、E-mailでお申し込みください。  
※4月よりメールアドレスが変更になりました。  
7月1日以降、旧アドレスでは届きませんのでご注意ください。

参加費はすべて無料です。内容が変更または中止になる場合がありますので、HP等で最新の情報をご確認ください。

### 特別展

2階ロビーにて開催します。開館時間中自由に見学できます。

#### ★令和6年度愛鳥週間用ポスター原画コンクール新潟県大会入賞作品展

5月11（土）～7月7日（日）

#### ★夏期特別展「何食べてるの？」 7月13日（土）～9月16日（月・祝）

様々な鳥の食性について詳しく紹介します！

#### ★令和7年度愛鳥週間用ポスター原画コンクール入賞作品展

9月21日（土）～10月20日（日）



シジュウカラ



## 1月～3月イベント報告

イベント報告の詳細はホームページに掲載しています

#### ◆足跡ウォッチング

日時：令和6年1月21日（日）9：00～11：00

場所：愛鳥センター周辺

参加者：5名 天気：雨

気温が高めの日が続き、積雪がほとんどなかったため足跡が少なかったが、タヌキの足跡が少し見られた。



#### ◆愛鳥センターバードウォッチング③

日時：令和6年3月10日（日）9：00～10：30

場所：愛鳥センター周辺

参加者：8名 天気：曇りのち雪

観察種：18種

薄く雪が積もり、冬のような気候だったが、ウグイスのさえずりが聞かれ、季節の移り変わりが感じられた。



ウグイス





## 令和5年12月～令和6年3月の傷病鳥獣收容結果

收容NO.	種類	11月末收容数	收容数	放鳥獣	譲渡返還	死亡	3月末收容数	收容NO.	種類	11月末收容数	收容数	放鳥獣	譲渡返還	死亡	3月末收容数	
(鳥類)								13	ノスリ	1	1				2	
1	コハクチョウ	4	7	2		6	3		クマタカ	1					1	
2	オオハクチョウ	1	3	1	1	2	0		フクロウ	1					1	
	カルガモ	1		1			0	14	トラフズク		1			1	0	
3	オナガガモ	1	1	2			0		アカショウビン	1				1	0	
4	コガモ		1			1	0	15	カワセミ		1	1			0	
5	キンクロハジロ		1	1			0	16	アカゲラ		1			1	0	
6	アカエリカイツブリ		1	1			0	17	チョウゲンボウ	5	1			1	5	
7	カンムリカイツブリ		2	1		1	0		ハヤブサ	1					1	
8	ハジロカイツブリ		1			1	0		オナガ	1					1	
	アオバト	4				1	3	18	ハンボソガラス	2	1				3	
9	コアホウドリ		1			1	0	19	シジュウカラ		4			4	0	
10	コサギ		1			1	0	20	ヒヨドリ		1	1			0	
11	オオバン		1			1	0	21	ツグミ		2			2	0	
	ムナグロ	1					1	22	スズメ		1			1	0	
	シロチドリ	1				1	0	23	ドバト	3	2	2		2	1	
12	ミツユビカモメ		1			1	0	小計		45	37	13	1	30	38	
	ウミネコ	4					4	(獣類)								
	トビ	10					10									
	サシバ	2					2	小計		0	0	0	0	0	0	
合計											45	37	13	1	30	38

令和5年12月1日～令和6年3月31日までの收容数は、鳥類23種37羽、獣類0種0頭であった。

昨年度の同時期は(鳥類20羽、獣類0頭)であった(令和5年2月10日～3月31日は鳥インフルエンザの防疫対策のため收容不可)。

《特記事項》コアホウドリ(初收容)詳細は表紙と2ページをご覧ください。

收容時体重：2400g 全長：740mm 翼開長：2050mm 自然翼長：494mm 露出嘴峰長：114mm

跗蹠長：95.4mm 尾長：139mm



## 利用者数

月	12月	1月	2月	3月	計	累計
来館者数	189	114	231	243	777	649,170
相談件数	26	23	23	18	90	—

## 館内設置のトキ募金箱の報告

令和5年12月～令和6年3月 3,328円 累計 326,544円  
皆様の善意に深く感謝いたします。今後とも御協力をお願いします。



## 新潟県愛鳥センター紫雲寺さえずりの里

開館時間：午前9時～午後4時

休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)

〒957-0231 新発田市藤塚浜海老池

Tel：0254-41-4500 Fax：0254-41-4501

HP：<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/aicho/>

E-mail：aicho-center@pref.niigata.lg.jp



令和6年4月よりアドレスが変更になりました



新潟県愛鳥センター紫雲寺さえずりの里

# イベント情報

 令和6年  
7月～10月

※イベントの参加には事前申込みが必要です。 **申込み受付開始 7月1日～**  
都合により日程、内容が変更になる場合があります。最新の情報はホームページでご確認ください。

## 探鳥会・観察会



### ○昆虫観察会

日時：7月28日(日) 9:00～11:00

場所：愛鳥センター 定員：20名

持ち物：飲み物、帽子、タオルなど

熱中症対策をお願いします



ヒメコガネ

### ○シギ・チドリ観察会

日時：9月1日(日) 7:00～9:00

場所：網代浜海岸(聖籠町)

集合：海のにぎわい館駐車場(海側) 定員：20名

持ち物：飲み物、帽子、タオルなど

熱中症対策をお願いします

※集合時間に使用できるトイレが近くにありませんのでご注意ください。



トウネン

### ○愛鳥センターバードウォッチング②

日時：9月28日(土) 9:00～10:30

場所：愛鳥センター 定員：20名

愛鳥センター周辺を散策して、秋の渡りの途中の野鳥を観察します。



### ○清潟探鳥会

日時：10月20日(日) 9:00～11:00

場所：清潟公園(新発田市)

集合：清潟公園駐車場 定員：20名

渡ってきたばかりのカモ類や小鳥などを観察します。



モス

観察会は散策に適した服装・靴をご用意ください。  
小雨決行のため雨具をご用意ください。  
双眼鏡をお持ちでない方には貸し出しがあります。  
現地集合・解散となりますので裏面の地図をご確認ください。

## 夏休み工作



### ★工作教室 消しゴムはんこ作り

日時：8月3日(日) 13:30～15:00

場所：愛鳥センターレクチャールーム

定員：20名 対象：小学校高学年以上

持ち物：彫刻刀、デザインカッター(あれば)

かわいい鳥のはんこを作ります!



### ★巣箱作り教室

日時：第1回 8月17日(土)

第2回 8月18日(日)

各回とも 13:30～16:00

場所：愛鳥センターレクチャールーム

定員：各回8組

対象：小学生以上(小学生は保護者同伴)

スズメやシジュウカラ用の巣箱を作ります。1組2つまで作れます。作った巣箱はお持ち帰りいただけます。



## 講座 めざせ! 調査員 鳥の鳴き声勉強会(秋)

日時：10月26日(土) 9:00～11:00

場所：愛鳥センター 定員：10名

対象：小学校高学年以上で鳥の野外調査に興味がある方。  
概ね一般的な鳥の種名を聞いて姿が思い浮かべられる程度の方を対象とした内容です。座学の後、野外に出て実際に鳴き声を聞きながら解説します。

持ち物：双眼鏡、筆記用具、バイナダー(あれば)



**お申し込み方法：住所・氏名・電話番号・年齢**  
を明記して、電話、はがき、Fax、E-mailで愛鳥センターまでお申し込みください。

## 新潟県愛鳥センター紫雲寺さえずりの里

〒957-0231 新発田市藤塚浜海老池 Tel 0254-41-4500 Fax 0254-41-4501  
E-mail :aicho-center@pref.niigata.lg.jp HP :https://www.pref.niigata.lg.jp/site/aicho/  
毎週月曜日が休館日です。月曜日が祝祭日の場合は翌日が休館となります。



令和6年4月よりメールアドレスが変更になりました。



シロチドリ

# 探鳥会集合場所案内



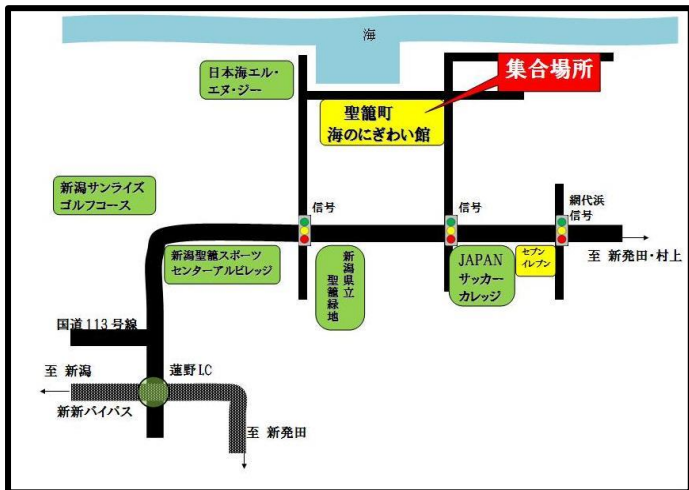
コガモ

## シギ・チドリ観察会集合場所

聖籠町海のにぎわい館駐車場（海側）

## 清潟探鳥会集合場所

新発田市清潟公園駐車場



## 愛鳥センター案内図



昆虫観察会、愛鳥センター  
バードウォッチング、工作  
教室、巣箱作り教室、鳴き  
声勉強会は愛鳥センター集  
合です。



## 特別展

愛鳥センター2階にて開催。開館時間中自由に見学できます！

### ◎令和6年度愛鳥週間用ポスター新潟県大会入賞作品展

期間：5月11日（土）～7月7日（日）

### ◎夏季特別展「何食べてるの？」

期間：7月13日（土）～9月16日（月・祝）

あの鳥は何を食べているのか？気になったことはありませんか？様々な野鳥の食性について展示をします。また、飼育舎の鳥たちが普段何を食べているのかも紹介します。

### ◎令和7年度愛鳥週間用ポスター原画コンクール新潟県大会入賞作品展

期間：9月21日（土）～10月20日（日）